

「別記」

屋上従業員大會に重役室のつとりに  
大衆的抗議を以て重役官署を戦慄せしめ  
五百圓の首キリ手當を奪ひ返へす

全従業員諸君！

一片の規則を楯として百四十名の年老へる吾等の兄弟を餓死せしめんとした殺人會社の暴虐に對して  
吾等は一致團結して戦つた。従業員組合も工友會も愛電係聯盟も相呼應して躍起して抗争した。一昨日  
の第二回屋上従業員大會の威力を見よ！。今會社職員候補者

橋爪榮治郎君、萩原中君が選挙戦の最中にありながら官署の迫害と威嚇を跳散ら  
し、事した勇敢な姿を見よ！。今回の選挙戦、及対運動に於て吾等は何を知らたか。

「一万三千の従業員が血と涙をこめて切實に要求しても會社は會社の意志を飽くまで断行して  
百四十名を餓死せしめるのだ」と殺人課長新田をして言はせられたが、暴虐なる會社の吾々従業員  
に對する態度であつた。

而もかかる會社の殺人行為を保護し吾々の切實な要求を蹂躪しやうとしたのが官署ではなかつ  
たか。諸君！この事實を忘れてはならない。だがかかる會社の暴虐と官憲、迫害に對して起えん  
抗争した屋上大従業員大會は鐵話コンクリートと東電四億五千万圓の忠誠を叩きかへて官憲を  
スパイを戦慄さしたのだ。

かく戦慄させたが故にこそ一昨日の交渉に於て退職手当以外に最後一ヶ月から最高